

第2弾 奥出雲の未来を育む！ スポーツ少年団のチカラ

9月号で紹介したスポーツ少年団の第2弾!今回も少年団の皆さんの声をお伝えします。

横田地域ホッケー スポーツ少年団

1977年から鳥上・横田・八川・馬木の4地区で続いた横田地域のホッケースポーツ少年団。今年、小学校統合に合わせて一つの団として新たにスタートを切りました。

●指導者 景山寛樹さん

一番はスポーツの楽しさや人との繋がりを大切にしてほしいです。成功体験をたくさん積み重ねることで、自信がつき、いろいろなことにチャレンジできるようになる。ホッケーは、子どもたちの祖父母世代に行われたへくびき国体から続く競技。3世代で楽しめるスポーツで、奥出雲ならではの競技を大切にしたい。

●保護者 藤原由季さん

ずっと八川の少人数で活動してきましたが、統合していろいろな活動ができるようになりました。子どもも、もともとおとなしい性格でしたが、ホッケーを始めてから本当に活発になりました。家でも自主練したり、自分で時間を調整したり、メンタルも強くなったと感じます。

●加納なつみさん
(横田小6年 キャプテン)

兄や姉がホッケーをしていて、自分もやってみたらとても楽しかったから始めました。4年生のとき、決勝戦で自分のゴールが決まったのが一番うれしかったです。もっと強い選手に挑んで負けないように、声を出してチームを引っ張れる選手になりたい。

団員数:36名 創部年:令和7年
活動費:10,000円/年
練習日:水曜・金曜(19:00～20:30)
日曜(9:00～12:00)
連絡先:090-3172-3136(藤原)



激励式が行われました

10月20日に多庁舎で激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。



▲(左から)伊藤直登監督、加納天聖選手、上田龍太郎選手、渡部温寛選手

2025ミルナワンカップ

期日:10月31日～11月10日
会場:マレーシア クアラルンプール

国際大会出場

渡部温寛 選手

初めての世界大会で緊張しますが、自分の持ち味を活かしてチームに貢献します。

上田龍太郎 選手

前回の世界大会の経験も活かしながら、得意のスピードを発揮しチーム一丸となり頑張ります。

加納天聖 選手

ディフェンス力を活かし、応援してくれる方に結果で恩返しができるよう頑張ります。

伊藤直登 監督

世界大会という特別な場で多くのことを経験し、次に生かせるよう学びもしっかりと得てきます。

令和7年度 島根県種畜共進会開催

令和7年度島根県種畜共進会が9月27日(土)に松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催されました。この共進会には、県内各市町村から選抜された肉用種牛39頭、乳用種牛16頭が出品され、各審査区ごとに、発育、栄養度、体型などによって審査が行われました。

奥出雲町からは肉用種牛6頭と乳用種牛2頭が出品され、阿井地区の和泉宏幸さんが出品された「さき1」が見事、肉用種牛の部で成雌牛区首席に選ばれました。さらに、各区の優秀賞首席によるグランドチャンピオン決定戦において、肉用種牛の部でグランドチャンピオンに輝かれました。



▲肉用種牛の部グランドチャンピオン さき1号と和泉宏幸さん

部門	順位	名号	出品者
成雌牛区	優秀賞首席	さき1	和泉 宏幸さん(阿井)
	優秀賞7席	あんず	石原 誠さん(阿井)
	優秀賞9席	みつづき	泰中 満さん(阿井)
	優秀賞10席	ことこ7	(一社)奥出雲町農業公社
肉用種牛の部			

成績

部門	順位	名号	出品者
乳用種牛の部	未経産牛B	優秀賞3席	シャーランチエ シンタース アリセス
	経産牛B	優秀賞次席	ビゴラス チヤカ マフィン
			小池 俊彦さん(横田)
			若槻 隆さん(横田)

令和7年度 島根中央子牛共進会開催

令和7年度島根中央子牛共進会が10月10日(金)に島根中央家畜市場で開催されました。この共進会には、県内東部市町から選ばれた肉用子牛35頭が出品され、月齢によって第区、第二区に分かれて審査が行われました。

奥出雲町からは出品された8頭のうち7頭が優秀賞に選ばれました。



▲第2区優秀賞次席 ふくふじ号と原田さん

部門	順位	名号	出品者
第一区	優秀賞4席	さくら	湊田 勉さん(馬木)
	優秀賞5席	はなみづき	勝田 律江さん(阿井)
	優秀賞6席	ふくさつき	三原 ミサ子さん(阿井)

成績

部門	順位	名号	出品者
第二区	優秀賞次席	ふくふじ	原田 敦子さん(馬木)
	優秀賞4席	わかめ	和泉 宏幸さん(阿井)
	優秀賞5席	あいか	福田 節子さん(横田)
	優秀賞6席	あきみなみ	石原 誠さん(阿井)

令和7年度 児童虐待防止推進月間標語

「知らせよう あなたが あの子の声になる」

11月は「子ども虐待防止オレンジリボン運動」
児童虐待防止推進月間です



……児童虐待とは?……

◎身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどさせる、溺れさせる、首を絞める、縄(ロープ)などにより一室に拘束する、戸外に閉め出すなど

◎心理的虐待

言葉でおどす、子どもの心を傷つけることを言う、無視したり拒否的な態度をとる、きょうだい間での差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など

◎ネグレクト(養育保護義務の拒否・怠慢)

適切な衣食住の世話をしていない、乳幼児を家に残して外出する、家に閉じ込める、重い病気になっても病院に連れて行かない、子どもの意思に反して学校などに登校させない など

◎性的虐待

子どもへの性的行為・性的ないたずらをする、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィの被写体にする など

【町の窓口】こども家庭センター
(こども家庭支援課内)
電話:54-2504
有線:31-5000(内線5161)

人権週間が始まります

12月4日～10日

基本的な人権及び自由を尊重し確保するため、国連では毎年12月10日を「人権デー」と定めています。法務省及び全国人権擁護委員連合会は、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」とし、全国で啓発活動を行っています。奥出雲町内では特設人権相談所を開設します。職場や学校でのいじめや嫌がらせ、家族間での悩みごと、偏見や差別など、悩みや困りごとをお持ちの方は、一人で悩まずご相談ください。相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。



人権イメージキャラクター
人KENまもる君&人KENあゆみちゃん

「特設人権相談所開設について」

【日時】令和7年12月3日(水)午前11時から午後1時まで
【会場】カルチャープラザ仁多及び横田コミュニティセンター
【問い合わせ先】町民課戸籍係 電話:54-25110
※予約不要・相談無料です。

また、左記のとおり常設相談も行っていますので、お悩みのある方はご相談ください。

【相談専用ダイヤル】(時間外相談)平日の午前8時30分から午後5時15分まで

みんなの人権110番 0570-0003-110
(※10月1日より女性の人権ホットラインも一緒にになりました。)

子どもの人権110番 0120-0007-110

外国語人権相談ダイヤル 0570-0909-911

(対応言語/英語、中国語、韓国語、フィリピン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語、スペイン語、インドネシア語、タイ語)

【子どもの人権相談チャット・LINE】
法務局LINEじんけん相談

検案ID: [@linejinkenoudan]
子どもの人権SOSチャット(二次元コード)

「お問い合わせ」

松江地方法務局人権擁護課

電話:0852-132-4260

松江地方法務局出雲支局

電話:0853-20-7732

